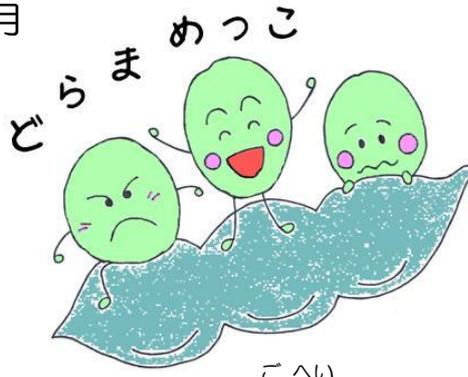


子育て相談員だより

2020. 1月

No.10



〒270-1516

千葉県印旛郡栄町安食938-1

ふれあいプラザさかえ 1階

子育て包括支援センター 子育て相談員

URL <http://www.town.sakae.chiba.jp/>

Eメール [kosodate@town.sakae.chiba.jp](mailto:kosodate@town.sakae.chiba.jp)

## 7本指のピアニスト西川悟平さん

「二度とピアノは弾けません」という医師からの宣告。難病ジストニア（中枢神経系の障がいによる運動障がいの総称）を乗り越えて復活した西川さん。15歳からピアノを始め、24歳でニューヨークに渡り、ピアニストとしてデビュー。その後突然襲った難病。

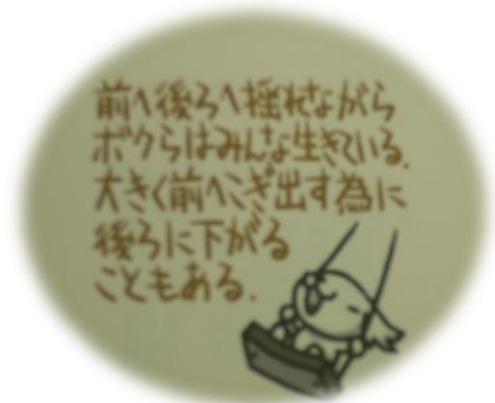
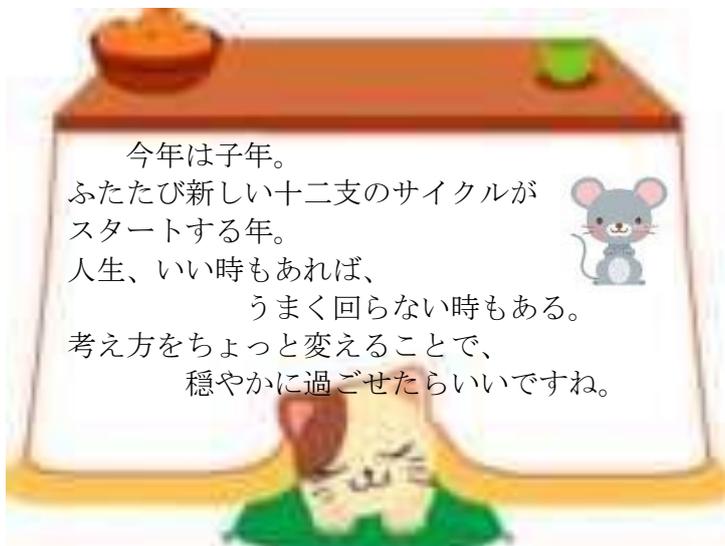
うつ状態になり、自分のアイデンティティがなくなり、生きている意味がわからなくなった。恩師に「指は何本動くの？」と聞かれ「右手は3本、左手は2本」と答え、「よかったね、そしたら右で和音、左でベースが弾けるね、1本でも動いたら、ピアノを続けなさい」と言われた。その後のリハビリで、両手合わせて7本の指で弾くことができるようになった。病気になってからは、格好良く派手にではなく、「いかに美しく」その曲を弾くか、ということにこだわった。全部の指が使えないからこそ、音の1音1音にどれだけ「魂のこもった音色をつくれるか」を考えるようになった。もうダメだな…と思った悲しい経験のすべてが、今の音になっています。「大変だ、大変だ、しんどい、しんどい」と言っているても何も変わらない。その大変なことに感謝の気持ちを持って「ありがとう」と言葉することで、劇的に奇跡が起こる。失敗してもネガティブにならず、「失敗から学んだこと」に感謝することで、生まれるもののほうが多いんです。起こったことは神様からのギフトだと思っています。

人より遅めの15歳から始めたピアノで、世界に行かれるとは思ってもみなかった。

10あるものを10全部、そつなくできることよりも、9できなくても、1つだけでも得意なものを見つけて、それを磨けばいい。

座右の銘は、自分で作った言葉ですが…

『最悪の出来事も、ちょっとした考え方と行動の違いで、最高の出来事にも変わることもある』



ボンボヤージュ ちびギャラリーより